

9月23日は

しゅわげんご こくさい

手話言語の国際デー



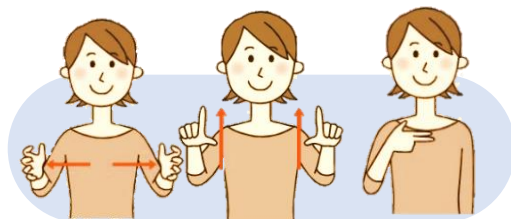
手話言語の国際デーは、2017年12月19日に国連総会で決議されました。決議文には、**手話言語が音声言語と対等であることを認め**、ろう者の人権が完全に保証されるよう国連加盟国が社会全体で手話言語について意識を高める手段を講じることを促進するとされています。2026年のテーマは「ろう者人権宣言」です



ありがとう



INTERNATIONAL DAY
OF SIGN LANGUAGES



大東市

9月23日、世界各地の公共の施設等を青色にライトアップして「手話は言語である」ことを知ってもらうイベントを行っています。大東市では住道駅前の時計台をライトアップします
※青色は国連のロゴ、世界ろう連盟の色を示し、平和を表しています

国内では、手話に関する施策の推進に関する法律（**手話施策推進法**）が令和7年6月25日に施行され、9月23日を「**手話の日**」としました

大東市は平成27年9月に「こころふれあう手話言語条例」を制定し、ろう者への理解、手話の普及、すべての市民が安心して暮らし、つながりを深める地域社会の実現を目指しています

大東市